

関係各位

応用生態工学会  
会長 占部 城太郎

### 応用生態工学会 廣瀬賞、研究奨励賞および応用生態工学社会実践賞の候補者募集について

応用生態工学会の活動に対して日頃よりご協力ご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。このたび、応用生態工学会におきましては、応用生態工学の発展を実現するため、廣瀬利雄元会長からのご遺贈金を財源とした応用生態工学会 廣瀬賞、研究奨励賞および社会実践賞を設けました。

廣瀬賞および研究奨励賞は、応用生態工学会の正会員を対象に候補を募集いたします。また、応用生態工学会社会実践賞は、正会員から推薦された個人もしくは団体を対象に募集いたします。

応募に際しては、別添の「**応用生態工学会 廣瀬賞、研究奨励賞および応用生態工学社会実践賞に関する細則**」を確認の上、以下の要領でお申し込みください。

なお、授賞式は全国大会において行います。

### 応募要領

#### 1. 募集期間

令和6年3月1日から4月30日（必着）

#### 2. 応募方法

別添の応募申請書（廣瀬賞は書式1、研究奨励賞は書式2、社会実践賞は書式3）に、必要事項を記入の上、PDF化した電子ファイルを、電子メールに添付の上、「[ecses-manager@ecsesj.com](mailto:ecses-manager@ecsesj.com)」まで募集期間内に提出してください。提出にあたっては、メール表題に「〇〇賞応募書類（〇〇に該当賞名を記入）」と明記してください。

#### 3. 問い合わせ

電話による問い合わせはご遠慮ください。ご質問等がある場合は、電子メールでお願いします（[ecses-manager@ecsesj.com](mailto:ecses-manager@ecsesj.com)）。

## 応用生態工学会 廣瀬賞、研究奨励賞および応用生態工学社会实践賞に関する細則

### 第1条 目的

廣瀬利雄氏の遺志である応用生態工学の発展を実現するため、氏の遺贈金を財源とした応用生態工学会 廣瀬賞、研究奨励賞および社会实践賞を設ける。

### 第2条 賞の対象

1. 応用生態工学会廣瀬賞は、顕著な研究業績により応用生態工学の研究発展や教育等に指導的役割を果たし、今後の研究や学会における活躍が期待される概ね55歳以下の正会員で、他の正会員に推薦された者の中から、毎年1名に授与する。
2. 応用生態工学会研究奨励賞は、応用生態工学において今後優れた研究展開が期待できる修士取得後10年以内の正会員で、自薦された者の中から、毎年3名以内に授与する。
3. 応用生態工学会社会实践賞は、応用生態工学会での顕著な活動やその学術成果を社会事業に還元・実践している個人もしくは団体で、正会員より推薦された個人もしくは団体の中から毎年原則2名もしくは2団体に授与する。

### 第3条 賞の内容

1. 応用生態工学会廣瀬賞受賞者には、賞状と廣瀬遺贈金より60万円を贈呈する。
2. 応用生態工学会研究奨励賞受賞者には、賞状と廣瀬遺贈金より20万円を贈呈する。
3. 応用生態工学社会实践賞受賞者には、賞状と廣瀬遺贈金より15万円を贈呈する。

### 第4条 応募方法

各賞の応募者（推薦、自薦）は、賞ごとに決められた応募申請書（書式1~3）に必要事項を記入し、定められた期日までに学会事務局に提出する。

### 第5条 選考委員会

1. 各賞を選考するため、学会賞選考委員会（以下「委員会」）を設ける。
2. 委員会の委員は正会員とし、理事会の推薦により6名を選出する。委員は生態学と工学の各分野に偏りの無いように配慮する。
3. 委員長は委員の互選により毎年定める
4. 委員の任期は3年とし、毎年2名を改選する。任期満了後2年間は再任されない。

### 第6条 選考方法

1. 委員会は応募申請書をもとに審査を行う。
2. 委員会の委員が被推薦者となった場合で、選考の最終段階に候補として残った場合には、選考委員会からはずれるものとする。
3. 委員会は、各賞について定められた受賞者数までの候補者を選考する。
4. 選考された候補者は、選考理由を付けて会長に報告する。受賞候補者が人数に満たない場合もしくは無い場合も、その旨を会長に報告する。

#### **第7条 受賞者の確定**

会長は委員会が選定した候補者について、その賛否を理事会に諮り、有効投票のうち3分の2以上の賛成がある場合、これを受賞者として決定し、直ちに本人に通知をする。また、受賞候補者が無い場合には、理事会の了承を受けて、受賞者が無いことを会員に公表する。

#### **第8条 授賞式**

1. 受賞者の決定は授賞式が行われる3ヶ月前までに行う。
2. 授賞式は大会において行う。

書式1 応用生態工学会 廣瀬賞 応募申請書

年 月 日

(1) 推薦者氏名

会員番号

連絡先住所

電話番号

メールアドレス

(推薦者が複数の場合は、上記をコピーして記入すること)

(2) 候補者氏名 (ふりがな)

生年月日

学位 (取得年月日)

所属・職名

連絡先住所

電話番号

メールアドレス

(3) 最終学歴および研究・教育歴

(4) 研究業績の概要 (独創性など、特に優れている点等) (A4で1枚以内)

(4) 発表業績リスト (著者名・発行年・タイトル・雑誌名及び掲載ページ)

(5) 被引用数などがわかるデータベースURL (Google scholar, Scopusなど)

(5) 学会・社会・教育活動の一覧

(応用生態工学会における活動 (理事・幹事・委員、大会委員、地区会活動を含む), 学術雑誌の編集委員や省庁等における各種委員としての活動, 大学・研究機関での教育指導や一般向けの講演など、代表的な活動を記してください.)

---

10.5 ポイント以上のフォントで、10 ページ以内

提出先 応用生態工学会事務局

(1) 応募者氏名 (ふりがな)

---

生年月日

学位 (取得年月日)

所属・職名

連絡先住所

電話番号

メールアドレス

(2) 最終学歴および研究歴

(3) これまでの研究の概要 (研究で工夫した点など) (A4で1枚以内)

(4) 発表業績リスト (著者名・発行年・タイトル・雑誌名及び掲載ページ)

(5) 応用生態工学会での活動歴

(大会での発表や、地区会活動を含む)

(6) 研究についての抱負など

(優れている点や独創性、自身のこれまでとこれからの研究のアピール)

---

10.5 ポイント以上のフォントで、4 ページ以内

提出先 応用生態工学会事務局

自薦の場合は、(1) は記入しなでください。

(1) 推薦者氏名

会員番号

連絡先住所

電話番号

メールアドレス

(2) 候補者・団体名 (ふりがな)

---

候補者が団体の場合の代表者氏名

連絡先住所

電話番号

代表者メールアドレス

(2) 社会実践の概要と根拠となった学術内容

(A4で3枚以内:必要に応じて写真・図面などの添付可)

(4) (3) の成果を示す客観的証拠

(新聞、感謝状など、自由記載)

(5) 応用生態工学における今後の学術活動や社会実践についての抱負

---

10.5 ポイント以上のフォントで、6 ページ以内

提出先 応用生態工学会事務局